

生駒いちご園



事業概要	農家(いちごの栽培)
所在地	奈良県生駒市南田原町1204-2
電話番号	090-2119-3952
URL	http://web1.kcn.jp/prism/index.html
代表者名	坂本雅洋
設立	2011年12月
資本金	
従業員数	10名
売上高	5700万円(令和5年度)

(1) 経営理念又は代表者メッセージ



奈良県で最大級(8800㎡)のいちごを栽培しております。
関西に30店舗ある「産直市場よってって」に主に出荷しております。
よってってに登録している農家数は8000人ほどです。
その中で4年連続いちご最優秀賞をいただいております。
来季からは日本農業との取り組みで台湾等の海外への輸出も計画しております。

(2) 技術・製品(事業)の特長

①技術(事業)内容

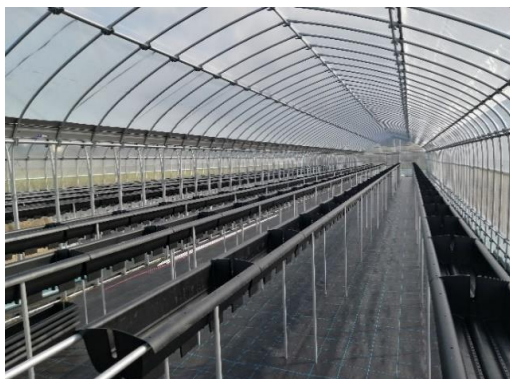


いちごはハウスの中でベンチアップした栽培トレーに植えられています。
一般に高設栽培と呼ばれ、肥料の入った養液が点滴チューブで株に与えられています。
栽培している品種は「古都華」「珠姫」「ならあかり」です。
奈良県の農業試験場で選抜されたものです(以前は奈良県はいちごの名産地でした)。
たくさんのイチゴの花にミツバチが訪花して実がなります。(ベンチの下にある木箱の中にミツバチがいます。)

②技術の用途と機能



弊社では、新たにビニールハウスを建てる際に、直管パイプを曲げてアーチパイプを作るところから始めます。
機械で曲げるよりも一本ずつ手で曲げる方が精度があります。



ハウス内のベンチ等もすべて自作しています



ハウスの自動開閉機はシーケンサで作成し、時刻と温度と動作時間で設定しています。



液肥混入機も流量計と組み合わせて動作するようにセットしています。
シーケンサで作成し、スタート時間と動作時間を設定します。



③特徴・強み

パイプハウスの費用の3～5割は人件費なので、弊社では人件費が極端に低く一般の50～70%程度の費用で建設しております。
そのため、規模拡大が容易で修繕費用も低く、修繕期間も短く抑えられます。

これから労働人口不足が深刻な状況になりつつあります。弊社でも収穫やパック詰め自動化や効率化が必要になります。